テーマ：「ICT 導入による働き方・職場環境の改善」

カテゴリー：⑤その他（働き方、職場環境改善）

１．学校概要：学校名：横浜市病院協会看護専門学校　所在地：横浜市港南区港南台 3－3－1　課程名：3 年課程　1 学年定員数：80 名　修業年限：3 年

「内容」

・学内オンライン環境を整備し、学生および教員にとっての効率的、効果的な学習環境を整備し、看護教育の質の向上に取り組んでいる。

・経緯：ＩＣＴの法制化、コロナ禍を契機に取り組みが加速し稼働中のため報告する。

・導入までの経緯

年度	項目	内容
R2	Google アプリ“Classroom”3 学年試用開始	・課題配信・国家試験支援 ・机上患者によるオンライン実習・メンタル支援
	オンライン環境整備	・学生の Wi-Fi 環境の実態調査 ・Web 機材選定・購入・学内 Wi-Fi 設定
	GoogleWorkspaceforEducation 本格運用	・学校経営者（役員会）承諾にむけ起案書作成 ・ドメイン証明、サーバー契約更新 ・Google アプリ“Classroom”1 学年、2 学年運用開始
	ICT リテラシーの向上	・Web 会議アプリ操作学習会(Zoom、Meet) ・Google 教育者資格取得者増員
R3	マニュアル整備	・運用基準作成 ・オンライン授業マニュアル作成
R4	電子教科書導入	・新入生より ipad 購入、教員への配布 ・基本操作説明会
	ペーパーレス化	・会議レジメ、議事録・インシデントレポート入力 ・授業アンケート配布、集計

・取り組みについての所感（成人看護学専任教員　山口義美）

R2 年度から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、看護学生の学びが途絶える危機となった。学生は通学もできず、新型コロナウイルス感染症への対応が変化する情勢下で、本校が従来実施してきた郵便物での配送、電話連絡では時差が生じてしまい、学生の不安が増した。そのためタイムリーな情報共有システムの確立が急務となった。

そこで、Google が提供しているアプリ Classroom に着目し、システム導入と教員の ICT リテラシーの向上について取り組んだ。取り組み経過で、学校のオンライン環境を見直す機会となり、教員・学生ともに価値観の変更を余儀なくされたが、古い体制の見直しや新システムの受け入れと新規構築など、擾乱と制約の中での取り組みで得たものが多かった。例えば、学生１人１人と向き合う機会に時間が使えるようになったこと、インターネットを用いた学習方略の幅が広がったことなどがあげられる。また、突然の ICT リテラシーを求められる中で教員間連携や教員の学習意欲を改めて感じる機会となった。まだ課題はあり、With コロナで安心できない事も多いが、教員との連携、学生の成長につなげていきたい。

